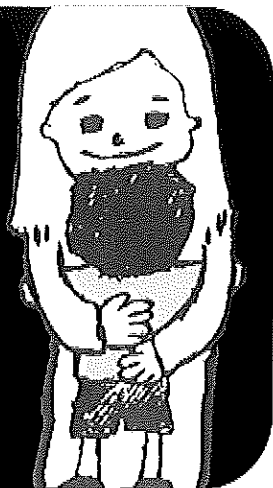




特定非営利活動法人
**子どもの村
 福岡を
 設立する会**



NEWS LETTER Vol.3

特定非営利活動法人
子どもの村福岡を設立する会 事務局

発行日：2008年5月1日
 発行責任者：満留昭久

〒810-0042 福岡市中央区赤坂2-3-1 2F
 tel/fax 092-737-8655

E-mail fukuoka@cv-f.org URL <http://cv-f.org>

MOKUJI

子どもの村建設へ一気にはずみ	・・・ 1 P
子どもの村応援決起大会	・・・ 2 P
子どもの村Q&A	・・・ 3 P
広がる支援の輪	・・・ 4 P

建設用地決定 後援会応援決起大会

チャリティーコンサート・・・

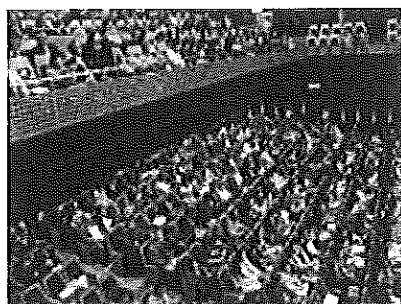
「子どもの村」建設へ 一気にはずみ！！

日本で初めての「子どもの村」の建設地は、福岡市西区今津地区の市有地 3,500 平米を福岡市より貸与されることが、3月9日「子どもの村福岡応援決起大会」の会場で、吉田宏福岡市長より正式に発表されました。子どもの村の建設設計をバックアップする日本建築家協会九州支部との契約も結ばれ、「子どもの村」建設に向けての動きはいよいよ本格的なものとなってきました。

「おっしょい！子どもの村福岡応援決起大会」は、福岡市内のホテルで企業や行政の関係者、多くの市民 320 名が集い、子どもの村福岡への熱い応援大会となりました。

また3月25日にはアクロス福岡で、「竹澤恭子&南紫音チャリティーコンサート」が開かれました。これは日本財団・日本音楽財団の支援により実現したもので、TVQ九州放送、福岡・オーストリア・ウィーン倶楽部、NPO法人子どもの村福岡を設立する会で構成する実行委員会の主催、アクロス福岡の共催で開催されました。会場となったシンフォニーホールには、1,500 名の聴衆が江口玲さんのピアノ、竹澤さん南さんが奏でるストラディバリウスの響きに酔いました。アンケートには多くの参加者から「子どもの村福岡のことをはじめて知りました。ぜひ頑張って」の声が寄せられました。

これら一連の動きで支援会員が大きく広がるなど、「子どもの村」建設へ一気にはずみがつきました。



ぎっしりと埋まった聴衆



コンサート演奏する南さん(左)と竹澤さん

オーストリア大使館を訪問



4月17日、子どもの村福岡の坂本副理事長と大谷専務理事が、東京元麻布にあるオーストリア大使館を訪問、駐日大使のユッタ シュテファン・バストル女史にお会いしました。

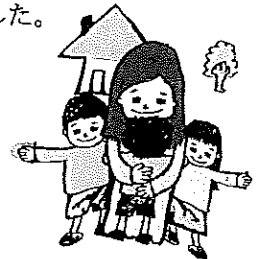
NPO 法人子どもの村福岡を設立する会はオーストリアにある SOS キンダードルフ国際本部と協定を結び、その日本支部（SOS キンダードルフ ジャパン）としての役割を担っているところから、今回の訪問となったものです。

桜と藤が満開の美しい庭に面した応接室で、大使は親しみやすく温かい雰囲気でお会いしました。坂本副理事長が「諸外国の子どもの村を視察しましたが、わが国では里親も少なく、子どもの虐待も増えている中で、また違った困難な課題があります」と説明。

大使は、「日本独自の文化的背景の中で、どのような子どもの村ができるのか非常に興味があります。その実現に期待しています」とのべました。

短い時間でしたが、福岡での子どもの村オープンときにはぜひお会いしましょうと約束してお別れしました。

今回、子どもサポート部のスタッフでもある溝上由紀子さんが通訳として同行しました。



「子どもの村福岡」 Q & A

Q1. どんな子どもたちがくるのですか？

A. 親の病気や死亡、経済的理由や虐待など様々な事情によって、家族と暮らすことができない子どもたちです。児童相談所の措置によって福岡市から委託されることとなりますが、市外からの委託もありえます。乳幼児から小学生低学年までの子どもたちから受け入れる予定です。

Q2. どうして一ヶ所に集まって子どもを育てないといけないのですか？

A. 日本では里親さんが少なく、支援も充分でないため、里親個人で子どもを育てていくことに様々な苦勞があります。「十分なサポートや周囲の人と助け合える環境があれば里親をやってみたい」という声も多く聞きます。子どもの村福岡では、それぞれの家が集まって大きな家族のように生活することによって、互いに助け合える環境をつくり、村長はじめ専門家からの支援や、地域の理解を得ながら子どもたちを育てていきます。

Q3. 子どもの村を支える資金は？

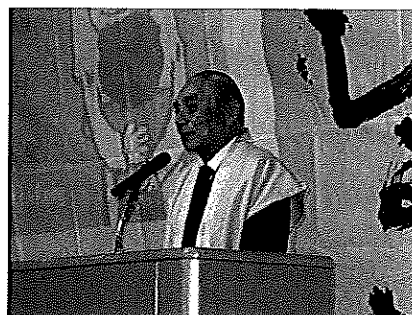
A. 子どもたちの生活費や学費は里親制度により公費が支給されます。家の建設、村の運営などを市民や企業の皆さまの支援を得て、民間の力で実現して行きます。現在、福岡地域の有力な企業による後援会が結成され、支援活動が始まっています。NPO 法人子どもの村福岡を設立する会としても様々な団体や市民に働きかけるとともに、チャリティーコンサートなど、具体的な活動を通じて支援会員や寄付者を広げる活動を続けます。



おっしょい！「子どもの村」建設応援決起大会、
企業・行政関係者や市民など320名参加

「子どもの村」建設に向けて支援の輪を拡げて行こうと、3月9日福岡市内のホテルで地元財界が中心になった応援決起大会が開かれ、福岡県内の約70の企業・団体の関係者、市民など320名が集いました。「子どもの村福岡を設立する会」後援会を代表して松尾新吾会長（九州電力会長）は、「今日は歴史的な一日になるのではないかと思います。

子どもの村を立ち上げて半永久的に続けていくのは大変なことです。物心両面、みんなが力を合わせてはじめて達成する難事業だと思います。この意義ある取り組みを成功させるため、より多くの企業、市民の皆さまへ活動を広めていただきたい」と挨拶。



挨拶に立つ松尾後援会長

吉田宏福岡市長は、厳しい状況におかれた子どもたちのために経済界、市民が大きな力を集めていただいたことに感謝したいとのべ、福岡市として建設用地を貸与することを発表。「福岡を明るく、元気・笑顔に満ちた子どもの街にしたい。経済界が大きな流れをつくったが、これからは行政も力を合わせて素晴らしい成果を生むよう頑張りたい」と挨拶されました。

福岡ソフトバンクホークスの王貞治監督、柔道家の谷亮子さんによるビデオレターでの応援メッセージが披露されました。この中で王監督は、「子どもの成長にとって一番大事なこと、それは親の豊かな愛情と温かい家庭だと思います。この福岡で「子どもの村」をつくる動きがはじまり、大変こころ強く思います。私も心から応援します」と述べられました。

基調講演に立った福岡市子ども総合相談センターの藤林武史所長は、児童相談所に来る子どもたちが増え続けている現状を紹介。「心身に傷を負った子どもたちには、安心して暮らせる家と、温かく見守る地域の存在が大切。里親の家庭的な雰囲気と児童養護施設の専門性、両方の良いところを取り入れた新たな形態として子どもの村は意義深い取り組み」と語られました。

最後は後援会の会長はじめ理事の方々が舞台上上がり、会場いっぱいの参加者が立って、子どもたちへの思いを一つにした「博多一本メ」の手拍子が響きわたりました。



後援会理事企業代表のみなさん。吉田宏福岡市長（手前右）も参加

広がる支援の輪

■□ 会局がグーンと増えました！

今年2～3月にかけて、テレビ放映、後援会応援決起大会、チャリティコンサートと大きな動きが続き、マスコミ取材が増えました。

この動きのなかで事務局への問い合わせも多く会員増へとつながっています。

4月30日現在 支援会員数
 個人会員 271名
 団体会員 62団体

□■ 子どもの村へチャリティー 次々と

国際ソロプチミスト、ライオンズクラブなど様々な団体から寄付やチャリティのお申し出をいただきました。

2つのチャリティコンサートが下記の日程で開かれます。子どもの村事務局でもチケットをお預かりしています。

ソロプチミスト—南



TIZIANA DUCATI
 2008 OPERA ITALIANA
GRANDE GARA
 ティツィアーナ・ドゥカーティ
 イタリアオペラグランデガラコンサート

2008 **5.12** (Mon)
 19:00 開演 18:30 開場
 福岡銀行本店大ホール

一般 全席自由 前売 ¥5,000 (当日 ¥6,000)
 学生 全席自由 前売 ¥2,000 (当日 ¥3,000)

□■ ピザ屋さんに募金箱

今年の2月11日(日)、TVQ九州放送でテレビドキュメンタリー『すべての子どもに家庭を〜動きだす「子どもの村福岡」構想』が放映されました。

その中で出演された北九州市の宮下様から、「勤務先のピザ屋さんの店頭で子どもの村の募金箱を設置したいので送ってほしい」とのお申し出をいただきました。早速お届けした10個の募金箱は、北九州市内7地域のビックベア店舗に設置されました。

後日、ピザのメニューと共に「お客様がよく来店する所に置きました。たくさんの人にお声をかけて努力したいと思います」とお手紙をいただきました。



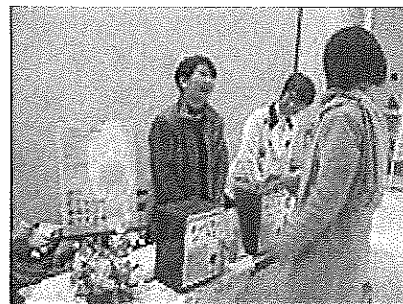
■□ 応援決起大会・チャリティコンサート

ラグビー会場などで募金活動

大勢の方が集まる場に登場する子どもの村募金箱。先日行われた応援決起大会やチャリティコンサートでも大活躍しました。

支援企業の一つ、コカ・コーラウエストジャパンのラグビーチーム「レットスパークス」は、試合前後に必ず募金活動に協力して下さっています。選手の皆さんも積極的に参加し、赤い募金箱を抱え「よろしくおねがいしま〜す!」と呼びかけ。「ほんの少しだけど…」「子どもたちの住む家の屋根瓦の何枚かな…」「頑張ってください…」など励ましのことばとともに一人ひとりの夢が重ねられ、これらの取り組みで集まった募金は、

308,521円になりました。



募金をする聴衆

■チャリティチケットのお問い合わせは、
 子どもの村事務局まで。TEL: 092-737-8655

ライオンズ
 合同

生命が光る

いのち

昨日より 今日
 今日より 明日

「子どもの村福岡」支援コンサート
 2008年6月1日(日)
 (開演14時00分 開場13時00分)

アクロス福岡シンフォニーホール

チケットプロフィール
 一般 全席自由 前売 ¥5,000 (当日 ¥6,000)
 学生 全席自由 前売 ¥2,000 (当日 ¥3,000)